

作業所 シンフォニーの開設 平成30年9月1日(土)

なめがわ地域福祉 支援センター1階に開所いたしました。

作業所ハーモニーと同様に就労経験のある方に対し就労訓練や生産活動などの機会の提供、知識及び能力向上のために必要な訓練などを行います。シンフォニーでは、外部企業への施設外就労も行っております。なお、定員は20名となります。



(作業場風景)

活動報告

- ◆ 第19回看護師・介護職合同就職説明会 7月25日(水)
当日は11名の方が参加し、医療法人昭友会の概要説明、各事業所のご案内、施設見学職員との懇談会を行いました。次回開催は平成30年11月21日(水)を予定しております。
- ◆ 自衛消防訓練 8月22日(水)
夜間地震を想定した避難・誘導訓練を実施いたしました。
- ◆ 滑川町長選挙及び滑川町議会議員補欠選挙 9月9日(日)
選挙が実施され、前日までに当院からも患者様が不在者投票をいたしました。

増改築工事経過報告

本年2月から開始され、8ヶ月が経過し、現在は床面のコンクリート敷き工事を行っています。工事の進捗状況は当院ホームページでもご覧いただけます。

(<http://www.kokoro.or.jp/saitama/>)

7月末 骨組み



8月末 鉄骨骨組み



9月末 骨組み完成



- 行事のお知らせ -

- ・10月4日(金) グランドゴルフ交流大会
- ・10月26日(金) 埼玉県精神保健福祉卓球大会
- ・11月1日(月)～3日(土) 滑川町文化祭



編集後記

「平成最後の夏」が終わり、「平成最後の秋」の足音も聞こえてきました。何かしないといけない気になりつつ、かと言って特別な何か起きるわけでもなく、毎日があるがままに過ぎていく、そんな日常でも良いのかな、と日々是好日の考え方をしています。

広報委員会 樋口 光樹



埼玉森林病院のホームページ <http://www.kokoro.or.jp/saitama/>

医療法人昭友会 埼玉森林病院



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 704
TEL0493-56-3191 FAX0493-56-4831

看護部長就任の挨拶

2018年8月より看護部長に就任いたしました相原 友直と申します。

現在、2019年4月の完成に向け、病棟の増改築事業を行っております。新棟では、地域のニーズに沿った機能別の病棟再編を考えております。

ここ数年の傾向としましては、高齢化に伴う老年期精神障害が入院の半数を占めます。また、統合失調症の方も多く入院されています。新棟では、『里山にかこまれた人々の集う癒しの病院』のコンセプトのもと、緑に包まれ癒しの環境と空間で自然を感じながら、自立に向けた治療や看護を提供したいと考えています。

看護の方針として「もしものときには自分達が入院したい!」「自分の家族を入院させたい!」と思えるような看護、また、当たり前前の看護とは何かを突き詰めていきたいと考えています。そしてそれだけではなく、今までの固定観念に囚われず、先駆的と思えるような事についても取り組みたいと考えています。また、私たちの行っている看護が本当に望まれている看護なのかと言う事を考えることや倫理的な観点も必要であると感じています。

看護教育としては精神科看護のジェネラリストやスペシャリストの育成に対し、積極的に支援を行なっていきたいと思っております。

患者様だけでなく、地域の方のより良い暮らしに貢献できるよう、今後も精進いたします。どうぞ宜しくお願いいたします。



昭友会 埼玉森林病院
看護部長 あいほら ともなお
相原 友直

【自由活動】

作業療法プログラム

週4回、午前中に機能訓練室にて実施しています。参加者は毎回40名前後でありそれぞれ目的に合わせて好きな活動（手芸、読書、運動など）をご自身で選び行っています。利用する目的としては、大勢の人がいる場に慣れることや生活リズムを整えることや余暇活動の獲得などが挙げられます。また、必要であればプログラム時間内に個別での関わりも行っております。

患者さまが退院後により良い生活を送れるよう、今後も様々な活動を通し、支援してまいります。

患者様が自由活動内で作成した作品の一部



【編みぐるみ】



【折り紙手芸やアイロンビーズ】



【ポンポン手芸やプラバン】

ケアマネモニター会の実施 平成30年8月24日(金)

当院に隣接のケアマネジャーの方々をお招きし、『ケアマネモニター会』を開催しました。内容は「当院の紹介と老年期医療の現状について」や「重度認知症患者デイケア 和～なごみ～」の紹介、また、高齢期医療にかかわる各部署への見学などを実施しました。

当日は、36名のケアマネジャーの方々にお集まりいただき、盛況のうちに執り行うことができました。多数の方にご参加いただきましたこと、また、平素よりのご支援に、改めまして御礼申し上げます。

第24回 家族懇談会の開催 平成30年9月15日(土)

この会にご家族同士の交流や意見交換の場として開催しております。今回は当院に入院中の患者様のご家族の体験談のお話しと懇談会の二部構成で開催し、13家族19名のご家族にご参加いただきました。

ご家族のお話しでは、入院前後の苦悩や思いについてお話しいただき「体験談が聞いて良かった」「同じような悩みを抱えている方がいる事が分かって良かった」など感想が聞かれました。懇談会でもご家族同士の悩みや思いの共有がありました。また、ご家族から関わり方の難しさについても話があり病院への質問・意見も多くいただきました。

お忙しい中、多くの方に足を運んでいただき、誠にありがとうございました。次回は3月頃を予定しております。たくさんの方のご参加をお待ちしております。



【ご家族のお話しの様子】



心理士からの豆知識



皆さまは「ストレス」という言葉をどのように使っていますか？

ストレスの特徴を知り、準備をしておくことで、自身の不調に早く気づき、早めの対処が可能になることがあります。

ストレスが溜まることで、以下の3つの症状が発現することがあります。

身体的症状	心理的症状	行動的症状
<ul style="list-style-type: none"> ・頭痛、腹痛 ・動悸、めまい、手の震え ・疲れやすさ、疲れが取れない ・寝つきが悪い、眠りが浅い、夜中に目が覚める、朝起きられない ・食欲不振 	<ul style="list-style-type: none"> ・便秘、下痢 ・イライラする ・不安になる ・気分が落ち込む ・注意力、集中力の低下 ・新しいことに消極的になる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぼんやりしてしまう ・あまり笑わなくなる ・遅刻や早退が増える ・ギャンブルやお酒に走る ・言動が乱暴になる ・引きこもりがちになる

こうした症状が見られる場合、もしかしたらストレスが原因かもしれません。まずは自分の状態をよく知っておくことで、いち早く不調に気づき、対処の選択肢が生まれることがあります。

また、ストレスに対処することをコーピングと呼びます。コーピングには「情動焦点型コーピング」と「問題焦点型コーピング」があり、感情的な苦痛を和らげるか、問題自体を解決するか、といった違いがあります。状況に応じていろいろなコーピングの手段を普段から用意しておくことで、困った際に対処しやすくなります。

一人で解決するのが難しいと感じた場合は、お気軽に当院や森林公園メンタルクリニックへご相談ください。

心理士 樋口 光樹

<外部研修>



SST 初級リーダー講習 平成30年8月25日(土)・26日(日)

(SST：社会生活技能訓練)

SSTとは社会生活を営むうえで必要な能力を身につけるプログラムです。

今回、埼玉県立小児医療センター8階（埼玉県総合医局機構地域医療教育センター）でSST初級研修会が開催され、当院からは多職種5名が参加しました。県外からの参加者も多く、60名近くの医療関係者が集まりました。2日間でグループワークや演習課題を中心に、SSTの基礎や患者様への関わり方、伝え方など多くのことを学び、更なる意識付けになりました。

<院内研修>

下記の研修を実施いたしました。今後の臨床や患者様との関わりの中で発揮できるよう、精進してまいります。

- 院内感染 I 平成30年7月10日(火)、17日(火)、24日(火)
- 精神保健福祉法 I 平成30年8月6日(月)、21日(火)、29日(水)
- 接客教育 平成30年9月11日(火)、18日(火)、25日(火)